

東金アマチュア無線クラブ開局 50周年にあたり

JG1VBD

令和7年11月23日

昭和50年11月23日 発起人代表 JA1AVX 石橋三男氏、JG1VBD 石井文義として JE1YSY 東金アマチュア無線クラブを発足しました。あれから50年、クラブ員各位並びにローカル各局のご協力により、ここに50周年記念を迎えることが出来たことに厚くお礼申し上げます。

思い起こせば、無線を始めたのは昭和49年の事。きっかけは「息子が中学生になって、だんだん親子の会話が減ってきて、そこで親子共通の趣味を持つと思って、2人そろって免許を取ったことでした。その翌年、今は亡き JE1SIP、JF1MCL、J01Q0J、現在も会員である JF1FDA、JF1XGM、JI1EJB、JH1RUW、JF1KAY 他30局余りで発足しました。その後、規約を作り東金市在住のアマチュア局100人くらいに往復はがきにより勧誘を行ったこともありました。多い時は、会員数も120局を超えて、行事でも大勢集まり大変賑やかだったものでした。

移動ミーティングでは、各局毎に家族を乗せて、銚子〜佐原香取神宮まで30台くらいマイカーを連れて行ったこと、無線をしながら日光にスキーに行ったこと等が、思い起こされます。(スキーは、用具は持ってゆきましたが、足を折るといけないので、降ろさずに一人高台に移動し無線をやっていましたが(〜)・・・) ハムを通じて多くの友を知り、生き生きと暮らし、充実したハムライフをこれからも楽しみたいものです。

開局以来、毎月2回の会員及び近隣局とのロールコールも今年11月15日には1200回の記念ロールコールとなりました。JH1RCH キーセンター局ご苦労様でした。

ハムの魅力は何と云っても、色々な人と平等に話せることだと思います。小さな子供から会社の社長まで、この世界では対等で誰とでも、世界中の人々とも話し、交信できることは楽しいです。

最近では、携帯スマホやSMSの普及もあって、ハムは少し下火になって来ている事も気が掛かりです。携帯は1対1のものができ、無線は広範囲の人に伝えることができ、ボランティア活動や万一の災害時の連絡、広報支援にも貢献できることもあると思います。



移動ミーティング：家族を乗せて銚子E佐原、香取神宮#



JE1YSY 移動ミーティング、移動運用

ハムは「面白い」=「生きる喜びにも」

「ハム」とは、キング・オブ・ホビーとも言われる由来には、趣味がもっと本質的にものに対して努力し、苦労があつてこそ、喜びが有り、楽しさも生まれて来ることになり、それは生きる喜びにも繋がるものと思います。

「ハム」は、年齢や、性別、職業に関係なく、世界中の人とつながり、また、身近なコミュニティーとも様々な楽しみ方ができる趣味です。高額な機器でなくとも、ハンディー1台でも、自作のQRP1台でも立派な無線局です。だんだんアップグレードしてゆけば良いことで、本当のハムの楽しさを沢山の人々に知ってもらいたいです。

これからも親睦を保ち、JARLと共にアマチュア無線の精神を持って活動し、クラブが益々発展し、次の時代へと継続し、また、社会にも貢献する所存です。JE1YSY 局長各位のご協力をお願いするとともに、各位のご活躍とご健康を祈念します。

de JG1VBD

